

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立南田辺小学校（大阪府）【指定校】

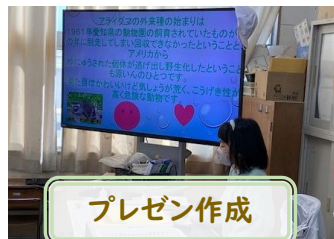
【取組内容】 小学校6年間＋中学校3年間を見通した情報活用能力の育成（小中連携）

②情報活用能力の育成

情報活用能力



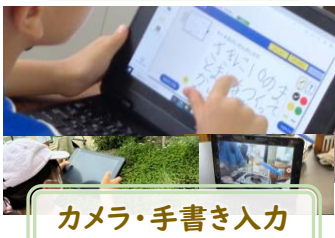
クラウド上で協働



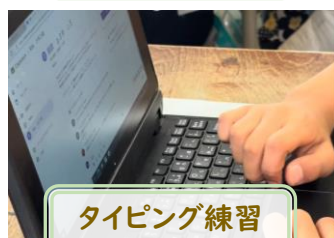
プレゼン作成



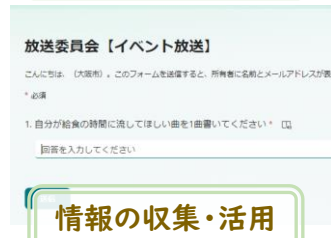
情報の整理・分析



カメラ・手書き入力



タイピング練習



情報の収集・活用

中学校での活動が円滑に進むように、次の情報活用能力5つに焦点を当て、経年実施計画を立てました。

- ★ 1 基本操作……………汎用アプリに成熟
- ★ 2 タイピング速度……………目標100字/分
- ★ 3 著作権・肖像権……………1年から適宜指導
- ★ 4 インターネット・SNS…出前授業を活用
- ★ 5 依存・心身の健康……教科と連携

小学校

中学校

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

1年生

2年生

3年生

全校「放送委員会アンケート」

1、2年生：紙のアンケートに回答。
3～6年生：フォームで回答。
5、6年生：アンケート作成・分析。

放送委員会【イベント放送】

こんにちは、（大田市）。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが通知されます。

※ 必須

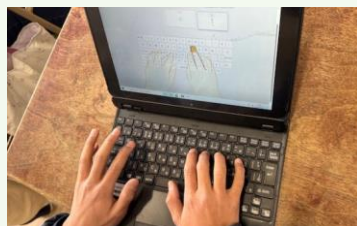
1. 自分が発表の時間に流してほしい曲を1曲書いてください。 (国)

回答を入力してください

送信

全校「タイピング大会」

学級内、学校内、大阪市内の記録と競い合いながら練習。市教委主催のタイピング大会に参加。



全校「南田辺カーニバル」

児童主体でルール説明にスライドを作成。スタンプラリーに活用する班も。



小6「学校紹介・部活動紹介」

中学生が小学校を訪問し、作成したスライドをもとに学校行事や部活動の様子を紹介。



学校行事